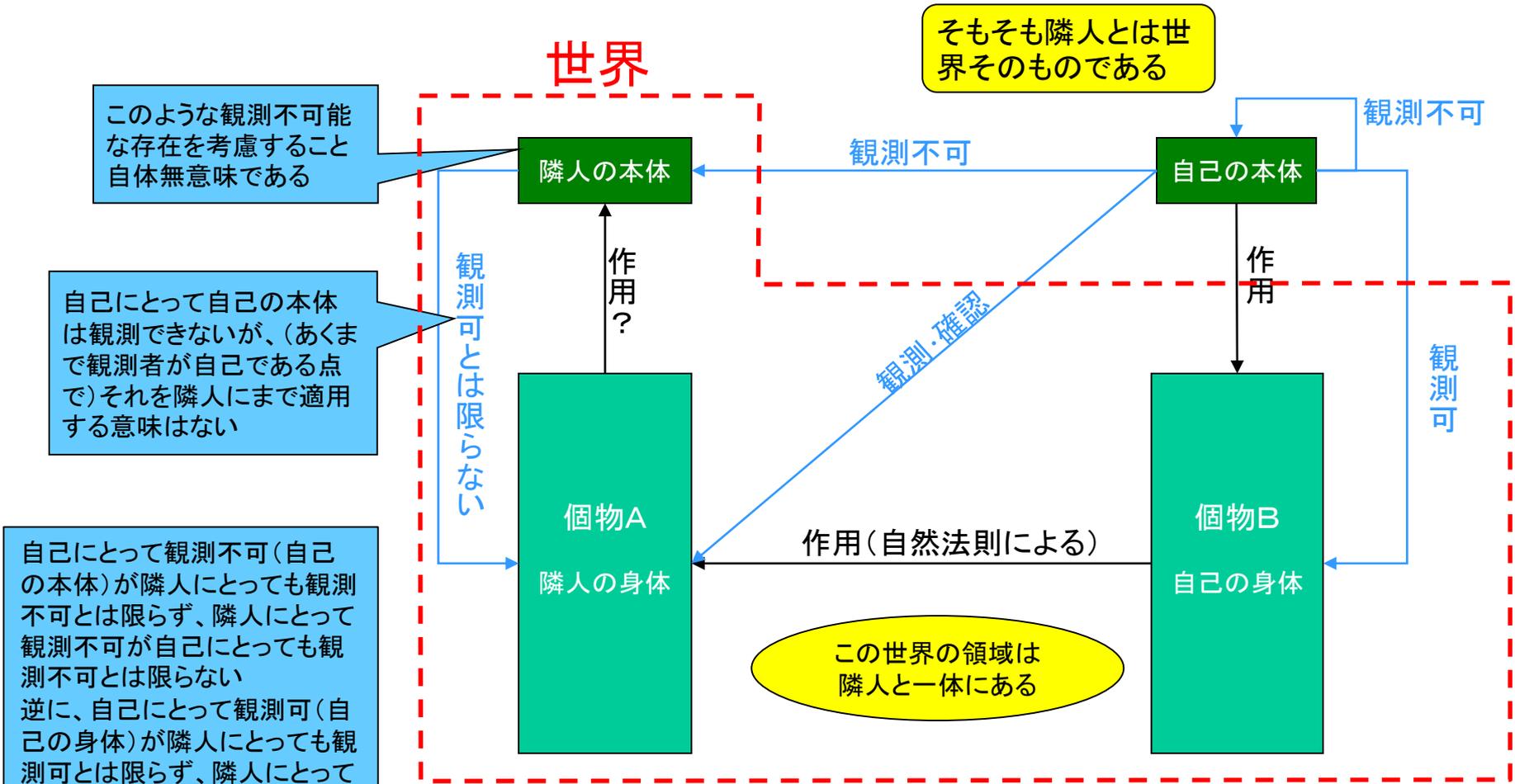


# 隣人と(自己から見た)世界における自然法則の関係



自己にとって、見えるものがすべてであり、それが隣人の全要素である  
即ち、観測不可の隣人の本体など存在しないに等しい  
隣人にも身体があり、それが隣人の本体に対して作用することなど考慮不要

隣人と世界における自然法則は別の存在ではない。つまり隣人に付随している(一体の)ものである